

第68回全日本新体操選手権大会
【参加申込郵送書類】

- お知らせ(申込方法、広告掲載、チケット情報、その他)
- 写真提出について(10月13日までにメールで提出)
- 大会要項
- 通過者一覧
- 出場辞退届(10月13日までにメールで提出)
- 試技順抽選会出欠・委任状(10月13日までにメールで提出)
- フロアセッティングについてお願い
- web申込ガイド(別ファイル)
- ドーピング同意書について説明
- 使用音楽調査書(10月13日までにメールで提出)
- バス利用申請(10月13日までにFAXで提出)

！！必ずお読みください！！

第68回全日本新体操選手権大会

☆参加申込、広告申込、チケット販売、その他について☆

webページURL: <http://jga-web.jp/>

※web参加申込ガイドは上記URLページ「JGA-web登録操作ガイド」または協会ホームページでご確認いただけます。

1、参加申込期間 9月12日(土)～10月13日(火)17時59分まで

①web参加申込するには所属団体登録(選手登録、指導者登録)がお済みでないといけません。

参加申込前に必ず登録を済ませて下さい。

②所属団体マイページ ⇒ 大会申込 ⇒ 申込可能な大会として表示されていますのでご確認ください。

2、参加申込書種類

①個人、団体参加料が異なるため参加申込書は「男女団体申込」「男女個人申込」に分かれています。

該当するボタンを押し情報入力を行ってください。

3、広告申込方法 10月13日(火)17時59分まで

①参加申込情報入力項目内に「広告申込」とあります。お申込みいただける所属はサイズを選択し、版下データ(カラー)はメールにて送信下さい。メール送信時の件名に「全日本広告」とお書き下さい。

takatsuka@jpn-gym.or.jp (高塚)までメールを送信ください。

【サイズ:1/2サイズ(A4用紙の半分横型)、1/4(A4用紙の4等分縦型)、1ページ(A4用紙縦型)】

4、参加料の支払い

①webで参加申込(入力)を終えた後登録しているメールアドレスへ請求書が送信されるか、またはマイページで確認できます。

<注意>

*** 支払い完了を持って参加申込確定となります。振込期日までに必ずお振り込み下さい。**

*** 支払いを完了する前までは、個人・団体選手ともにweb上での選手変更が可能です。支払いを完了後はweb上での変更はできませんのでご注意ください。**

※期限内にお申込いただけない場合は大会に出場いただけませんのでご注意ください。

6、観戦チケット販売について

①指定席(大人・子ども同一金額) 前売1,500円/当日2,000円

自由席(大人・子ども同一金額) 前売1,000円/当日1,500円

②販売は「チケGYM(チケットぴあ)」で行います。(http://jga.pia.jp/)

③「チケGYM(チケットぴあ)」での販売開始予定 9月12日(土)午前10時～予定

※詳細は協会ホームページにも掲載いたします。

※大会当日窓口での販売もございます。

7、その他

大会中の宿泊につきましては下記旅行会社までお問い合わせください。

京王観光株式会社 東京中央支店

〒160-0022 東京都新宿区新宿2-3-10新宿御苑ビル2階

TEL:03-5312-6540 携帯:070-6940-2553 FAX:03-5379-0740

E-mail:h.kumagawa@keio-kanko.co.jp

担当 熊川 勇人

第68回全日本新体操選手権大会

<プログラム掲載用演技写真送付について>

※プログラムに掲載しますので、必ずご提出ください！！

◆提出方法◆メールアドレス： takatsuka@jpn-gym.or.jp

- ・ 件名に必ず「全日本写真：所属名」を記載して下さい。
- ・ 写真データには必ずお名前と所属名を打って下さい。(例：高塚美保・日本体操協会)

※カメラマンのクレジットを記載する場合は、必ず本文にその旨をお知らせ下さい。
事前にお知らせいただけない場合は、クレジット記載はいたしません。

例：写真提供：●●、photo ▲▲など

注意 以下を必ず守ってください！

- ①画像データが大きいものをご用意下さい。(100 KB 以上)
- ②男女団体は横型写真をご用意ください。
- ③男女個人は縦型写真をご用意ください。
- ④写真は演技写真または顔写真でカラーのもの。

写真掲載形に伴い全身を掲載できないこともございます。ご了承ください。



↑個人

プログラム掲載参考



↑団体

第68回全日本新体操選手権大会 要項

主催：公益財団法人 日本体操協会／主管：岐阜県体操協会（予定）／後援：岐阜県（予定）
協賛：(株) ポーラ、日本航空、チャコット（株）、伊藤超短波（株）

1. 期日 平成27年11月6日（金）～8日（日）

11月4日（水）	セッティング／フリー練習
11月5日（木）	公式練習／審判会議・監督会議
11月6日（金）	開会式／男女個人総合競技前半／女子団体総合競技（種目①）
11月7日（土）	男女個人総合競技後半／女子団体総合競技（種目②） 男子団体競技予選／ 個人総合・女子団体総合表彰式
11月8日（日）	男女個人種目別決勝競技／女子団体種目別競技 男子団体競技決勝 表彰式（ 個人種目別、男子団体総合、女子団体種目別 ）及び閉会式

2. 会場 岐阜メモリアルセンター で愛ドーム

〒502-0817 岐阜市長良福光大野 2675-28 TEL 058-233-8822

3. 出場資格と条件

- ① 平成27年度、公益財団法人日本体操協会に選手登録した者とします。
- ② 次に挙げる競技会で資格を得た者とします。

大会名	個人競技		団体競技	
	男子	女子	男子	女子
全日本社会人選手権大会	1位～6位	上位3位	1～2位	—
全日本学生選手権大会	1位～18位	1位～15位	1位～5位	1位～6位
全国高等学校総合体育大会	1位～3位	—	1位～5位	1位～6位
全国高等学校選抜大会	1位～6位	1位～3位	—	—
全日本ジュニア選手権大会	1位～3位	上位8位	1位～2位	—
全日本クラブ選手権大会	—	1位～12位	—	—
全日本クラブ団体選手権大会	—	—	—	1位～3位
全日本ユースチャンピオンシップ	1位～9位	上位15位	—	—
男子新体操団体選手権大会	—	—	1位～3位	—

- ③ 男子は小学4年生以上とします。
- ④ 団体競技の出場者は、個人競技にも出場することができます。
- ⑤ 個人競技は個人総合出場者のみとし、種目別のみの出場は認めません。
- ⑥ 女子団体競技は、各所属チーム1チーム（最大6名の正選手）とします。（採点規則 団体 総則の1.1参照）
- ⑦ 男子団体競技は、各所属チーム1チーム（6名の正選手と2名の補欠選手）とします。
- ⑧ 公益財団法人日本体操協会より推薦された者。
- ⑨ 女子は個人出場有資格選手及び団体出場有資格チームが出場を辞退、欠員が出た場合でも繰上げや補充は行いません。
- ⑩ 男子は個人出場有資格選手及び団体出場有資格チームが出場を辞退、欠員が出た場合は繰上げ補充を行います（当該の出場資格の枠を繰り下げる）。
- ⑪ 男子の海外選手については、出場希望がある場合、若干のオープン参加を認めます。
- ⑫ 出場所属団体名の記載は2所属まで可能とする。※注意事項（2）（3）参照

※注意事項※

(1) 未成年（20歳未満）の参加者は、ドーピング・コントロールに関する同意書を必ず提出して下さい。

【その他. ⑥参照】

(2) 学生（大学生・高校生以下）の参加者は出場資格を得た大会に関わらず、所属名を「学校名」または「クラブ名」のどちらかを選択できます。その際、今年度の選手登録を済ませて下さい。

①大学・高校等とクラブで協議のうえ、両所属の承諾を得ることとします。

②登録時に双方の連盟に登録しておいて下さい。

※本協会への登録窓口となっている各都道府県体操協会登録窓口では、複数登録が可能となっています。

(3) (2)における所属の双方を表記することが可能です。

①プログラムに双方の所属を掲載します。

②文字数に制限のある場合（競技帳票・得点表示板・場内放送や中継等における選手紹介・アナウンス・スポンサーによる肖像使用等）に、優先的に表記する所属を申告して下さい。

③ ②における制限に対し、/で区切り、合計12文字以内の略称を申告することが可能です。競技帳票・場内表示等に使用します。例：○○○○○クラブ/□□高校

④このほか制限が生じる場合、優先する表記を本協会と参加者合議の上決定します。

4. 競技種目と競技方法

〔競技種目〕	個人競技	団体競技
男子	スティック・リング・ロープ・クラブ	徒手
女子	フープ・ボール・クラブ・リボン	① リボン（5）
		② クラブ（6） + フープ（2）

〔個人競技〕

- ① 個人総合選手権は、4種目の得点合計により順位を決定します。
- ② 個人種目別決勝は、個人総合選手権での各種目の上位8名により決勝競技を行い、順位を決定します。各種目ともリザーブ選手は1名とします。
- ③ 種目別決勝リザーブ選手は、決勝競技の競技開始まで有効として準備をしてください。注1（別紙参照）
- ④ 種目別決勝競技の出場者は、同一所属から3名までとします。（リザーブ選手が同一所属から4名目となることは可能とします）。
- ⑤ 種目別決勝への通過にあたり同点の場合は、女子はFIG競技規則に準じタイブレークを行います。男子は国内競技規則第32条に準じタイブレークを行います。

〔団体競技〕

- ① 男子・女子とも自由演技のみとします。
- ② 男子団体総合選手権は、予選競技の構成・実施の合計点による上位8チームを予選通過チームとします。決勝競技は持ち点制とし、予選での得点を2分の1にした得点と決勝での得点の合計（30点満点）により順位を決定します。リザーブは1チームとします。
 ※ 決勝リザーブチームは、決勝競技の競技開始まで有効として準備をしてください。
 ※ 決勝進出にあたり同点の場合は、競技規則第32条に準じてタイブレークを行います。
- ③ 女子団体総合選手権は、2種目の得点合計により順位を決定します。
- ④ 女子団体種目別決勝は、団体総合選手権での各種目の上位8チームにより決勝競技を行い、順位を決定します。各種目ともリザーブは1チームとします。
 ※ 種目別決勝リザーブチームは、決勝競技の競技開始まで有効として準備をしてください。
 ※ 種目別決勝進出にあたり同点の場合は、FIG競技規則に準じタイブレークを行います。

5. 採点規則

〔女 子〕公益財団法人日本体操協会 新体操女子2013-2016年版（2015年版）
採点規則を採用します。

〔男 子〕公益財団法人日本体操協会 新体操男子2015年版採点規則を採用します。

6. 表彰

個人総合選手権 1位 優勝杯・メダル・賞状／2位・3位 メダル・賞状／4位～8位 賞状

個人種目別選手権 1位～3位 メダル・賞状／4位～6位 賞状

団体総合選手権 1位 優勝杯・メダル・賞状／2位・3位 メダル・賞状／4位～8位 賞状

団体種目別選手権 1位～3位 メダル・賞状／4位～6位 賞状

※ 同点は同順位として表彰します

7. 2016年 国際競技会への予選通過について

調整中 (2015.09.07 現在)

8. 参加料 個人競技 20,000円 団体競技 50,000円

9. 参加申込

① 締切期日 平成27年10月13日（火）

② 申込方法 web登録ページ (<http://jga-web.jp/>) にて手続きを行って下さい。

注意：参加料ご入金をもって申込完了となります。Tel：03-3481-2341

☆ 注 意 ☆ 試技順抽選終了後の棄権については、参加料は返金いたしません。
振り込み控え書は各所属で大切に保管して下さい。

10. 申告書提出について（女子総合競技のみ）

締切期日 平成27年10月30日（金） 予定 ※郵送して下さい。メール便不可。

※詳細につきましては、試技順抽選会の後に送付する事前連絡にてご連絡いたします。

11. 運営に関する事項について

① 競技時程及び練習時程については、試技順抽選後に詳しくお知らせします。

② AD (Accreditation) カードについて

（公財）日本体操協会へ役員、指導者または選手登録を完了した方のみにADカードは発行されます。

- ADカードを発行致しますので、会場では必ず見える位置に着用をお願いします。
- AD使用に際しましては、不正使用のないようにご協力をお願いいたします。
- 各所属へのADカードの発行枚数と条件は、以下の通りといたします。

役 職	配布枚数	備 考
監 督	1枚	<ul style="list-style-type: none">● （公財）日本体操協会に<u>指導者登録を完了した方</u>のみに発行します。● 男女の選手が出場のチームの場合、合計で2名分発行します。● 公式練習時は競技エリアに入ることができます。● 競技中は競技エリア外（フェンスなどがある場合はフェンスの外側）まで入ることができます。
選 手	出場人数分	<ul style="list-style-type: none">● 出場選手全員に発行します。
個人コーチ	1枚～数枚	<ul style="list-style-type: none">● （公財）日本体操協会に<u>指導者登録を完了した方</u>のみに発行します。

	※個人選手人数	<ul style="list-style-type: none"> ● 申請できるコーチは<u>選手1名につき1名まで</u>とします。 ● 個人競技に出場しないチームは申請できません。 ● 公式練習時は競技エリアに入ることができます。 ● 競技中は競技エリア外（フェンスなどがある場合はフェンスの外側）まで入ることができます。
団体コーチ	1枚	<ul style="list-style-type: none"> ● (公財)日本体操協会に<u>指導者登録を完了した方</u>のみに発行します。 ● 申請できるコーチは<u>団体1チームにつき1名まで</u>とします。 ● 団体競技に出場しないチームは申請できません。 ● 公式練習時は競技エリアに入ることができます。 ● 競技中は競技エリア外（フェンスなどがある場合はフェンスの外側）まで入ることができます。
音楽係	2枚	<ul style="list-style-type: none"> ● 男女の選手が出場のチームの場合、合計で4名分発行します。 ● 公式練習時及び競技中は競技エリア外（フェンスなどがある場合はフェンスの外側）と音楽席に入ることができます。
トレーナー	1枚 ※要申請	<ul style="list-style-type: none"> ● 申込み受付時に申請のあった場合のみ、発行します。 ● 競技中は競技エリア外で待機してください。 ● 治療などを要する場合は競技エリア内に入ることができます。

※個人団体を兼ねる選手および、複数の所属にまたがって申請されているコーチ・監督については、1名1枚の発行とします。

③ 伴奏音楽について

演奏方法：伴奏曲の演奏はCDとします。**(必ず予備を用意して下さい。)**

再生機器：伴奏音楽再生機器は大会本部が用意したものを利用して下さい。

④ 炭酸マグネシウムについて

各所属で持参した炭酸マグネシウムは、会場内の指定された場所にて使用して下さい。

⑤ 部旗・応援旗の掲示について

会場内掲示の旗は各所属1枚とし、その大きさは最大4㎡とします。また体育館側より「広告」と判断された応援旗につきましては広告料が発生しますので、大会本部・体育館・諸団体とで話し合い、処理させていただきます。

1.2. 大会保険ならびに大会期間中の怪我について

- ① 協会の費用負担にて、参加選手に対して大会期間中(競技終了まで)までスポーツ傷害保険をかけます。
- ② 発生した傷害の補償についてはスポーツ傷害保険の範囲とします。
- ③ 競技中の疾病、負傷に対する応急処置は主催者側で行いますが、その他の責任は負いません。
- ④ 大会参加者は健康保険証を持参して下さい。

1.3. ドーピング検査について

- ① 本大会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会となります。出場者は大会参加申込が完了した時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続きの対象となることに同意したものとみなします。また、未成年者(20歳未満)である場合は、ドーピング検査を含むドーピング・コントロール手続きに対する親権者からの同意書を大会参加時に提出する必要があります。

- ② 本大会出場者は、本大会において実施されるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかつた場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。ドーピング防止規則違反と判断された場合には、日本ドーピング防止規程に基づき制裁等を受けることになるのでご留意下さい。
- ③ 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、（公財）日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)で確認して下さい。また本大会は TUE 事前申請が必要となる競技会として指定されております。TUE 事前申請については JADA ウェブサイト(<http://www.realchampion.jp/process/tue>)で確認して下さい。

14. その他

① 試技順の公開抽選会について

日 時：平成27年10月14日（水） 11：00～ 予定

会 場：（公財）日本体操協会事務局（予定） Tel：03-3481-2341

方 法：全ての試技順はオープン抽選とします。

② 出場辞退について

出場資格を得た選手及びチームが本大会への出場を辞退する場合は、申込締切期日までに文書で提出して下さい。

③ プログラム掲載用演技写真の送付について

団体よこ長・個人たて長の JPEG データ（100kb 以上）を参加申込締切までにメールにて送付して下さい。【アドレス：takatsuka@jpn-gym.or.jp】 件名には「全日本写真：所属名」を記載して下さい。

④ 演技写真撮影について

(ア) 本大会は競技力向上と競技普及および記録のため、写真と映像を撮影します。協会が定める競技者規定第8条に従い、各選手の肖像利用に関しては大会参加申込みにより了解を得たものとします。また、出場選手の記録のため、写真販売業者が撮影した画像を出場選手とその関係者に限定して販売を行います。業者は決定後参加者に連絡いたします。また、大会期間中、総務委員会へこの事業への不参加を申し出て、関係者を含め、一切の自身の演技写真掲載や利用を禁止することができます。

(イ) 所属あるいは選手自身の記録のための撮影を希望する方は、大会参加申込（web）時に氏名を記載して下さい。「撮影許可証」は1所属につき**1枚**を上限として発行します。撮影の際は「撮影許可証」を必ず身につけて撮影して下さい。撮影許可申請者は下記**5**項目を承諾したとみなします。

1 撮影場所は、指定されたエリアのみで行うものとする。

2 赤外線撮影装置などを利用、望遠レンズを使用（口径210mm以上、テレコンバータを含む）した撮影を禁止する。

3 撮影した写真や映像を、インターネットなどへ掲載するなどの二次利用を禁止する。

【注意：YouTubeへのアップが多くみられます。今後撮影不可とすることも検討中ですので、ルールを守って撮影して下さい。】

4 以上の条件を厳守しない撮影者に対しては、記録物の内容を確認し、退場もしくは関係機関に引き渡すものとする。また、今後一切の撮影を許可しないものとする。

5 許可証を紛失した場合、再発行はしない。

⑤ 所属の車両乗り入れについて

選手団でバスを利用してご来場される場合は、バス申請書ご提出ください。
夜間留置きが来ませんので、ご承知おきください。0907 確認

⑥ ドーピング・コントロールに関する同意書（男女共に必ず提出して下さい。説明書あり）

未成年（20歳未満）の出場者は、JADA ウェブサイト「情報公開／未成年競技者の方へ」
<http://www.playtruejapan.org/disclosure/u20-agreement/> のページをご確認いただき、
「ダウンロード」よりドーピング・コントロールに関する同意書を、ダウンロードの上、
必要事項を記載して参加申込締切までに郵送にて提出をお願いします。

<郵送先> 〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館5階（公財）日本体操協会
第68回全日本新体操選手権 担当高塚 宛

第68回全日本新体操選手権大会 予選通過団体【男子団体】

		所属団体名	予選大会
1	1	佐賀県立神埼清明高等学校	インハイ2位
2	2	北海道恵庭南高等学校	インハイ3位
3	3	香川県立坂出工業高等学校	インハイ4位
4	4	岡山県立井原高等学校	インハイ5位
5	5	盛岡市立高等学校	インハイ5位
6	6	青森山田高等学校	団体選手権1位 インハイ1位
7	7	宮城県名取高等学校	団体選手権2位
8	8	大垣共立銀行 OKB 体操クラブ	団体選手権3位
9	9	青森大 学	インカレ1位
10	10	花園大 学	インカレ2位
11	11	国士舘大 学	インカレ3位
12	12	福岡大 学	インカレ4位
13	13	仙台大 学	インカレ5位
14	14		社会人1位
15	15		社会人2位
16	16		全日本ジュニア1位
17	17		全日本ジュニア2位

第68回全日本新体操選手権大会 予選通過団体【女子団体】

		所属団体名	予選大会
1	1	伊那西高等学校	インハイ1位
2	2	昭和学院高等学校	インハイ2位
3	3	名古屋女子大学高等学校	インハイ3位
4	4	金蘭会高等学校	インハイ4位
5	5	奈良文化高等学校	インハイ5位
6	6	日本女子体育大学附属二階堂高等学校	インハイ6位
7	7	日本女子体育大学	インカレ1位
8	8	東京女子体育大学	インカレ2位
9	9	国士舘大 学	インカレ3位
10	10	武庫川女子大 学	インカレ4位
11	11	福岡大 学	インカレ5位
12	12	流通経済大 学	インカレ6位
13	13		クラブ団体1位
14	14		クラブ団体2位
15	15		クラブ団体3位

第68回全日本新体操選手権大会 予選通過者【男子個人】

	氏名	所属団体名①	所属団体名②	予選大会
1	1 川 東 拓 斗	香川県立坂出工業高等学校		選抜2位 インハイ3位
2	2 栗 山 巧	佐賀県立神埼清明高等学校		選抜3位 インハイ2位
3	3 小 川 恭 平	岡山県立井原高等学校		選抜6位
4	4 安 藤 梨 友	大垣共立銀行OKB体操クラブ		ユース1位 選抜1位
5	5 堀 孝 輔	高田高等学校		ユース2位 選抜4位 インハイ1位
6	6 佐 藤 綾 人	宮城県名取高等学校		ユース3位
7	7 佐 藤 嘉 人	宮城県名取高等学校		ユース4位
8	8 佐 藤 颯 人	宮城県名取高等学校		ユース5位 選抜5位
9	9 満 仲 進 哉	青森山田高等学校		ユース6位
10	10 水 戸 舜 也	北海道恵庭南高等学校		ユース7位
11	11 大 野 哲 平	Leo RG		ユース8位
12	12 安 藤 未 藍	大垣共立銀行OKB体操クラブ		ユース9位
13	13 臼 井 優 華	中京大学		インカレ1位
14	14 永 井 直 也	青森大学		インカレ2位
15	15 小 川 晃 平	花園大学		インカレ3位
16	16 細 羽 勇 貴	花園大学		インカレ4位
17	17 五 十 川 航 汰	中京大学		インカレ5位
18	18 前 田 優 樹	花園大学		インカレ6位
19	19 島 山 可 夢	国士舘大学		インカレ7位
20	20 平 野 泰 新	花園大学		インカレ8位
21	21 宮 前 凌	花園大学		インカレ9位
22	22 持 舘 将 貴	青森大学		インカレ10位
23	23 服 部 心	花園大学		インカレ11位
24	24 佐 能 諒 一	国士舘大学		インカレ12位
25	25 山 口 聖 士 郎	国士舘大学		インカレ13位
26	26 福 永 将 司	国士舘大学		インカレ14位
27	27 有 木 真 太 郎	青森大学		インカレ15位
28	28 塩 田 裕 亮	青森大学		インカレ16位
29	29 川 西 伸 也	同志社大学		インカレ17位
30	30 本 田 拓	中京大学		インカレ18位
31	31			社会人1位
32	32			社会人2位
33	33			社会人3位
34	34			社会人4位
35	35			社会人5位
36	36			社会人6位
37	37			全日本ジュニア1位
38	38			全日本ジュニア2位
39	39			全日本ジュニア3位

第68回全日本新体操選手権大会 予選通過者【女子個人】

	氏名	所属団体名①	所属団体名②	予選大会	
1	1 河崎羽珠愛	イオン		クラブ選手権1位	
2	2 三上真穂	安達新体操クラブ	東京女子体育大学	クラブ選手権3位	インカレ2位
3	3 桑村美里	町田RG	立教大学	クラブ選手権4位	インカレ1位
4	4 立澤孝菜	イオン		クラブ選手権5位	
5	5 加畑碧	町田RG	筑波大学	クラブ選手権12位	インカレ7位
6	6 猪又涼子	伊那西高校	ポーラ☆スターRG	ユース1	選抜1位 クラブ選手権2位
7	7 古井里奈	名古屋女子大学高等学校		ユース2	選抜2位 クラブ選手権6位
8	8 横山あかね	飛行船新体操クラブ	あずさ第一高等学校	ユース3	選抜3位 クラブ選手権7位
9	9 桜井華子	山陽女子高校		ユース4	クラブ選手権11位
10	10 五十嵐遥菜	NOVA新体操クラブ		ユース5	クラブ選手権10位
11	11 亀井理恵子	世田谷ジュニア新体操クラブ		ユース6	クラブ選手権8位
12	12 栗林楓	エンジェルRG・カガワ日中		ユース7	
13	13 小橋朋芽	日ノ本学園高等学校		ユース8	
14	14 堂園明香里	安達新体操クラブ		ユース8	クラブ選手権9位
15	15 福田希美	アリシエ兵庫		ユース10	
16	16 花房優来	世田谷ジュニア新体操クラブ		ユース11	
17	17 田口美加	エンジェルRG・カガワ日中		ユース12	
18	18 角田湖雪	町田RG		ユース13	
19	19 石井陽向	安達新体操クラブ		ユース13	
20	20 植松桃加	エンジェルRG・カガワ日中		ユース15	
21	21 森田真由	世田谷ジュニア新体操クラブ		ユース15	
22	22 藤岡里沙乃	東京女子体育大学		インカレ3位	
23	23 成松エリナ	国士舘大学		インカレ4位	
24	24 七尾真結	日本女子体育大学		インカレ5位	
25	25 三沢真希	日本女子体育大学		インカレ6位	
26	26 矢崎ほの香	日本女子体育大学		インカレ8位	
27	27 龔芸	東京女子体育大学		インカレ9位	
28	28 谷垂以那	日本女子体育大学		インカレ10位	
29	29 古妮臻	国士舘大学		インカレ11位	
30	30 小木曾沙羅	東京女子体育大学		インカレ12位	
31	31 渡辺真帆	東京女子体育大学		インカレ13位	
32	32 手井紗也加	兵庫県立大学		インカレ14位	
33	33 國田真由	日本女子体育大学		インカレ15位	
34	34			社会人1位	
35	35			社会人2位	
36	36			社会人3位	
37	37			全日本ジュニア1	
38	38			全日本ジュニア2	
39	39			全日本ジュニア3	
40	40			全日本ジュニア4	
41	41			全日本ジュニア5	
42	42			全日本ジュニア6	
43	43			全日本ジュニア7	
44	44			全日本ジュニア8	

平成27年 月 日

公益財団法人 日本体操協会 御中

第68回全日本新体操選手権大会 出場辞退届

< 出場辞退理由 >

個人競技 【選手名】

団体競技 【所属名】

所属名 _____

所属長名 _____ 印

※申込締切10月13日(火)までにご郵送ください。

第68回全日本新体操選手権大会
＜フロアセッティングご協力のお願い＞

本大会フロアセッティングを11月4日(水)に行います。

例年、フロアセッティングにご協力いただいている所属団体が同所属となっており負担をかけております。

セッティングが早く終了しましたらマットを使用しての練習が可能となります。

今大会も大会前日11月5日(木)のみ公式練習となり、メインフロアを使用しての練習は4日、5日のみとなりますので、大会出場所属団体に協力しあいフロアセッティングを行っていただきたく、ご協力の程宜しく
お願いいたします。

ご協力の有無は、抽選会後送付いたします書類に同封いたします。

(公財)日本体操協会

ドーピング・コントロールに関する同意書（男女共に必ず提出して下さい）
未成年（20歳未満）の出場者は、JADA ウェブサイト「情報公開／未成年競技者の方へ」
<http://www.playtruejapan.org/disclosure/u20-agreement/>

JADA 公益財団法人 日本アンチ・ドーピング機構

JADAについて 情報公開 規程 / 書式 / 資料 特設サイト HOME

加盟団体用アンチ・ドーピング規程テンプレート

- アンチ・ドーピング規程テンプレート

未成年競技者親権者の同意書

- 未成年競技者親権者の同意書(Word)_Ver.20150519
- 未成年競技者親権者の同意書(PDF)_Ver.20150519
- 未成年競技者親権者の同意書(Word)英語
- 未成年競技者親権者の同意書(PDF)英語
- 親権者同意書提出一覧(Excel)
- 競技団体保証書_Ver.20150113(Word)
- 競技団体保証書_Ver.20150113(PDF)

※当機構が作成した同意書の雛形は、当機構顧問弁護士及びアンチ・ドーピング規程に精通している弁護士の指導を受け、最低限必要であると考えた内容で作成していることから、競技団体で作成する同意書については、当機構作成雛形に明記されている文章を削除することなく使用してください。

※当機構作成の雛形に明記されている文章を削除する場合には、同意書内容不備に対する責任を貴競技団体が負うことを条件として、文章の変更は可能です。

※レイアウトの変更、文章の追加等は可能とします。

※ドーピング検査に対する同意のみならず、競技規則や倫理規程の遵守等その他の同意内容と一緒に同意を取得することも可能です。

「未成年競技者親権者の同意書」ダウンロードして下さい。

※当書面に記載された個人情報、ドーピング・コントロール手続目的以外では使用いたしません。

Ver.20150519

[NF 名] (公財) 日本体操協会 御中

同意書

私、【親権者氏名(ふりがな)】 () は、

【20歳未満の競技者(ふりがな)】 () (以下「甲」)

の親権者として、甲を含む公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構(以下、「JADA」)に加盟している競技団体に登録するすべての競技者に、世界アンチ・ドーピング規程、国際基準、及び日本アンチ・ドーピング規程(以下「日本アンチ・ドーピング規程等」といいます。)が適用されることを理解します。

更に、JADA ウェブサイト <http://www.playtruejapan.org/> の『U20 未成年同意書』にて、日本アンチ・ドーピング規程等を含むドーピング検査やその後の検体の分析、結果の管理その他の日本アンチ・ドーピング規程等において定められる一連の手続(以下「ドーピング・コントロール手続」といいます。)等について説明しているすべての内容を熟読し、理解し、甲へ当該内容を指導した上で、甲がドーピング検査の対象となり、採取検体の種類を問わずドーピング検査を受けることに同意し、ドーピング・コントロール手続に服することに対して異議を申し述べません。また、日本アンチ・ドーピング規程等が随時更新されることも理解します。

本同意は、甲が満20歳となるまで有効とし、本人が20歳になるまでの間に親権者が私以外にかわった場合には遅滞なく私から貴連盟(機構、協会)に通知し、新たな親権者から同意を得ることを誓約します。

なお、ドーピング・コントロール手続においては、2015年1月1日発効の日本アンチ・ドーピング規程等で定義されている通り、18歳未満の者を未成年(Minor)として扱うものとし、18歳、19歳については、原則として、成人と同様の手続にてドーピング検査をはじめとするドーピング・コントロール手続が実施される旨も理解いたしました。

また、私は、私及び甲に関する個人情報並びに本同意書を、ドーピング・コントロール手続に使用する目的で、JADA、その他のアンチ・ドーピング機関及びその関係団体に提供することに同意します。

平成 年 月 日

- * 20歳までに1度の提出で良いです。
- * 親権者が変わった場合は再提出の必要があります。
- * 必ず漏れの無いようにしてください。

【親権者】

住所： _____

自署： _____ 印

上記内容について確認致しました。

【競技者】(甲)

住所： _____

自署： _____ 印

生年月日： 西暦 年 月 日

※当書面に記載された個人情報は、ドーピング・コントロール手続目的以外では使用いたしません。

Ver.20150519

第68回全日本新体操選手権大会
＜使用音楽届出用紙について＞

毎大会ごとに演技に使用している音楽を申請いただいております。
参加申込締切までに必ずご提出ください。

◆提出方法◆メールアドレス: takatsuka@jpn-gym.or.jp

↑
真ん中ハイフン

- ・ファイル名「全日本:所属名(氏名)」を記載して下さい。
- ・件名に必ず「全日本音楽:所属名」を記載して下さい。
- ・エクセルファイルのままメール送信して下さい。

提出方法:FAX03-3481-2344(10月13日(火)提出厳守)

第68回全日本新体操選手権大会 【バス乗入申請書】

所属団体名:

氏名: 代表者 ()
 運転手 ()

連絡先: 代表者 (携帯)
 運転手 (携帯)

ナンバー: ナンバー()

到着時間: 4日 : / 5日 : / 6日 : / 7日 : / 8日 :

その他: ※応援団、応援者のバス駐車不可
 ※夜間留置き不可

お願い 注意	・ご入場の際には外から見える位置に駐車許可証を置いて下さい。 警備員が確認いたします。 ・駐車場所は北ゲートから入ってすぐです。
-----------	--

駐車証は事前にメール添付いたします。
PCメールアドレス

